



Student News



人を応援し、人から応援してもらえる人に
才能、発見！才能を社会に活かす志を育む

熊谷君(工芸デザインコース2年・金岡中出身)が金賞！ 【銀座ライオンpresents】#うちで過ごそう 大人の塗り絵コンテスト

工芸デザインコースの2年生がコンピュータデザインの授業で取り組んで応募した「銀座ライオン大人の塗り絵コンテスト」で熊谷幸浩君(金岡中出身)が金賞に輝きました。このコンテストは、コロナウイルス対策で外出を自粛することが増える中で、応援企画として開始されたもので、用意された塗り絵は「銀座のビヤホールで出逢った運命のひと」がテーマ。熊谷君は「もう少し時間があれば手を加えたいところはあったけど、限られた時間の中で精一杯取り組むことができました」と話してくれました。熊谷君には賞状と副賞が、応募者全員に参加賞のトートバッグが送られました。これからも素敵な作品を創ってほしいですね。



「手作り医療用ガウンの寄付」 医療・福祉コース

医療・福祉コースの2年生が授業内で製作した医療用のガウンを沼津市内の介護付き有料老人ホームに寄付しました。代表生徒2名が施設に伺い、製作した医療用のガウンを手渡しました。伊倉ひなたさん(御殿場中出身)と松下心優さん(沼津第一中出身)は「介護を頑張っている人が感染しないよう、安全を守りたいと思って作りました」と話してくれました。なお、この様子は静岡新聞(7月7日付)に掲載されました。

学校独自のWi-FiでWEB集會に挑戦

新型コロナウイルスの予防という観点から全校集會ではなくWEB集會という形で校長講話を行いました。事前に学校長がYouTubeに公開してあった動画を全校生徒が全校舎にある学校独自のWi-Fiを用いて各自のスマートフォンとイヤホンで視聴しました。スマートフォンがない生徒もクラスメイトに見せてもらいながら視聴していました。本校にとっても初めての試みでしたが、生徒たちが熱心に動画を視聴している姿が印象的でした。



沼津中央高等学校 伊豆・東部
「手作り医療用ガウンの寄付」

沼津中央高2年生
コロナ対策に実習先施設へ

伊倉ひなたさん(御殿場中出身)と松下心優さん(沼津第一中出身)が、施設に伺い、製作した医療用のガウンを手渡しました。

伊倉ひなたさん(御殿場中出身)と松下心優さん(沼津第一中出身)は「介護を頑張っている人が感染しないよう、安全を守りたいと思って作りました」と話してくれました。

沼津中央高2年生が、授業内で製作した医療用のガウンを、市内の介護付き有料老人ホームに寄付しました。

代表生徒2名が施設に伺い、製作した医療用のガウンを手渡しました。

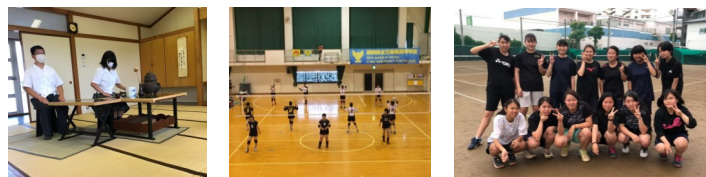
伊倉ひなたさん(御殿場中出身)と松下心優さん(沼津第一中出身)は「介護を頑張っている人が感染しないよう、安全を守りたいと思って作りました」と話してくれました。

なお、この様子は静岡新聞(7月7日付)に掲載されました。



各部活動の様子

6月12日に部活登録を終え、各部とも新体制での活動が始まっています。茶道部は講師の先生をお招きし、お茶の点て方を学んでいます。日本の伝統文化を大事にしていく心はとても素晴らしいですね。運動部はインターハイ予選の代替試合が始まっており、これまでの練習の成果を発揮しようと一人ひとりが精一杯頑張っています。



沼津中央高等学校 学校公式アカウント

各部活動の各種SNS公式アカウントはこちら

SHIYUKA NET BASKETBALL

SHIYUKA NET BASKETBALL

NIMAZU CHUOH TENNIS TEAM

NIMAZU CHUOH FC

沼津中央高等学校